

**MKS** IT全般統制対応・開発プロジェクト管理・IBM iネイティブ

新バージョン  
完全日本語化

IBM i対応 変更管理・リリース管理ソリューション

インプリメンター

# MKS IMPLEMENTER

MKS IMPLEMENTERはIBM iでのアプリケーションの変更・リリースの履歴を管理し、アプリケーション開発の可視化を実現する開発支援ツールです。

## ■MKS Implementerの特徴

- ◆ J-SOX法・IT全般統制で要求されるプログラムの変更を管理します。
    - ・ソース、オブジェクトの変更履歴-だれが、いつ、何を、どうしたのか
    - ・プログラムのリリース履歴-だれが、いつ、何を、リリースしたのか
- を自動的に記録します。

## ■MKS Implementerの主な機能

- アプリケーション単位のライブラリー、ソースファイルなどの構成情報を管理します。
- ユーザー部門や顧客からの変更要求と、その対象メンバーを関連付けて管理します。
- 変更済みプログラムから過去の変更要求の追跡ができます。
- 開発者・運用管理者単位にアクセスを制限することにより、アプリケーション開発を保全します。

## ■動作環境

OS/400 V5R2、i5/OS V5R3、i5/OS V5R4、i5/OS V6R1

【画面例・構成管理】

The screenshot displays a window titled '環境の表示' (Environment Display) with the following data:

環境	名前	Lib 所有者	Obj 所有者	バージョン
HANBALDEV	HANBALDEV	TADMIN	TADMIN	
開発環境	開発管理	TADMIN	TADMIN	
運用	運用担当	TADMIN	TADMIN	
*TST				

  

ライブラリー デフォルト:	名前	Lib 所有者	Obj 所有者	バージョン
プログラム ライブラリー	TM2DEVP	TADMIN	TADMIN	
ファイル ライブラリー	TM2DEVP	TADMIN	TADMIN	
クラス ライブラリー	TM2DEVS	TADMIN	TADMIN	
アセンブリ ライブラリー				

  

作成 オブジェクト デフォルト:	Obj	Chg
オブジェクト 必要	Y	Y
リリース 作成の自動 リリース	Y	Y
システム ステップ	4	Y
関連 オブジェクト の追加	Y	Y

Buttons: F3=終了, F8=オブジェクトコード, F11=権限, F12=取消, F13=ライブラリー 検索, F20=コピー-アット, F21=オブジェクト デフォルト

アプリケーション単位に使用されているライブラリーをグルーピング。オブジェクトの種類、保存先の管理。開発環境と本番環境の分離を実現。

IBM  
Power Systems  
IBM i

■IBM i, i5/OSバージョン V5R2、V5R3、V5R4、V6R1



## お問い合わせ

**キヤノンソフトウェア株式会社**  
〒108-8317 東京都港区三田3-9-6  
TEL : 03-3455-9881 FAX : 03-3455-9882  
E-MAIL : ai\_info@canon-soft.co.jp



キヤノンソフト IBM i 変更管理

検索